

## 会社概要

●設立	1968年6月20日
●資本金	43億9,750万円
●従業員数	766名(連結:1,385名)(2024年3月末現在)
●売上高	1,281億9,400万円(2024年3月決算)
●経常利益	66億200万円
●代表者	代表取締役社長 野房 喜幸
●沿革	1968年6月 山本建材リース(株)設立 1990年4月 川商建材リース(株)と合併 1994年8月 東証2部上場 1996年9月 東証1部上場 川商ジェコス(株)に社名変更 2004年7月 ジェコス(株)に社名変更 2022年4月 東証プライム市場へ移行



現本社ビル

## 募集要項

給与	総合職 26万円(大学院卒) / 24万円(大学卒) / 21万8千円(高専卒) / 20万4千円(専門卒) 一般職 19万6千円(大学卒) / 18万8千円(短大・専門卒)
昇給	年1回(4月)
賞与	年2回(7月、12月)
諸手当	住宅手当、技能手当、時間外手当、通勤交通費(全額支給)ほか
事業所	本社:東京 営業部:大阪 支店:北海道、東北(宮城)、千葉、北関東(埼玉)、横浜、水戸、新潟、名古屋、広島、四国(香川)、九州(福岡)、南九州(鹿児島) 海外:ベトナム(子会社) 営業所:旭川、帯広、いわき、蘇我(千葉)、北陸(石川)、岡山、福山、松山、熊本、沖縄 出張所:青森、盛岡、秋田、山形、郡山、群馬、長野、静岡、富山、宮崎 工場:北海道、仙台、東京(千葉)、長沼(千葉)、富里(千葉)、日本海(新潟)、名古屋、大阪、中国(広島)、四国(香川)、福岡、鹿児島
勤務地	全国各事業所
勤務時間	9:00~17:30(本社、支店、営業所、出張所) / 8:30~17:00(工場) ※フレックスタイム制あり
休日休暇	完全週休2日制(土日、祝日、年末年始、夏季休暇、創立記念日(6月の指定金曜日)他)、年次有給休暇、半日年休、特別休暇、慶弔休暇、育児・介護休暇
保険	雇用、労災、健康、厚生年金
福利厚生	独身寮、住宅融資・非常融資制度、企業年金、従業員持株制度、財形貯蓄
教育制度	新入社員・入社後研修、技術研修、若手社員研修、管理職研修、スキルアップ講習会 他
その他制度	復職制度、時短勤務(育児)、在宅勤務
部活動	野球部、サッカー部、バスケットボール部、ランニング部、テニス部

## お問い合わせ先

ジェコス株式会社 人事部

〒112-0004 東京都文京区後楽2丁目5番1号 住友不動産飯田橋ファーストビル

電話: 03-6699-7403 (人事部直通)

e-mail: jinji@ma.gecoss.co.jp

詳細情報はWEBサイトへ▶ <https://www.gecoss.co.jp/recruit/>



ジェコ太

2024.06

建設業をサポートするリーディングカンパニー

# ジェコスを知る Keyword

ジェコスとは…

「General Construction Support System」  
(建設業界を総合的に支援する企業)の頭文字から名付けられました。  
また、持続可能な企業経営を目指し、  
「Growing Enterprise Contributing Safe Society」  
(安全な社会に貢献する(成長)企業へ)という新たなミッションが策定され、重仮設にとどまらず、建設業界をさまざまな面から支援しています。

私たちの暮らしや社会をとりまくビルや高速道路などの建造物は、地下で行われる基礎工事によって支えられています。

ジェコスが、これらの基礎工事に欠かすことのできない山留工事（仮設工事）を施工するために必要な、あらゆる資材や技術・工事を提供しています。

Keyword

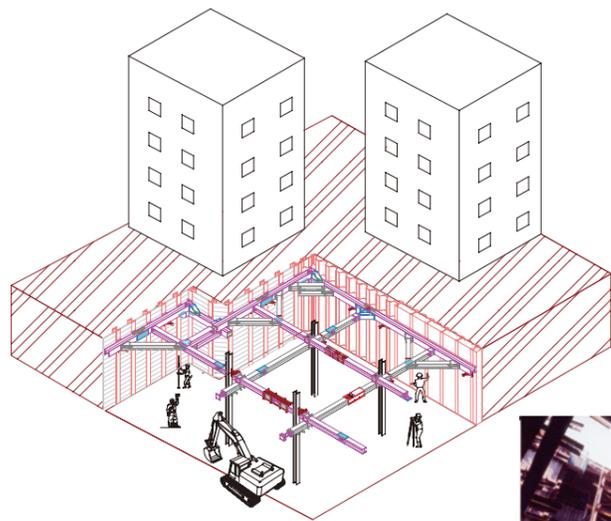
# 社会基盤を支える

ジェコスの業界は「重仮設」。山留工事で使用する重仮設材を取り扱っています。

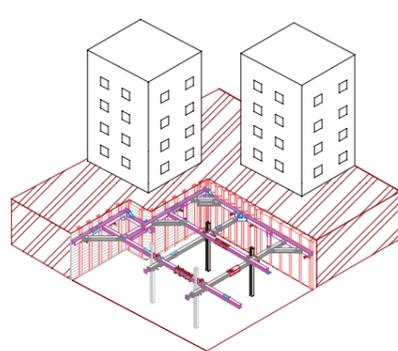
ジェコスの主力業務は山留工事です。

山留工事とは、建造物の基礎となる地下部分を構築するため、土圧や湧水などをくい止めることを目的とする仮設工事です。

安全な作業空間

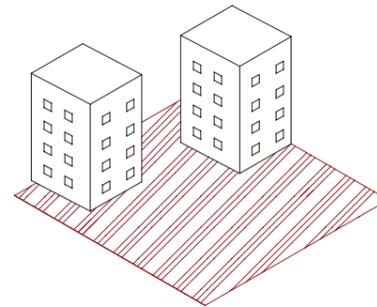


支保工仮設

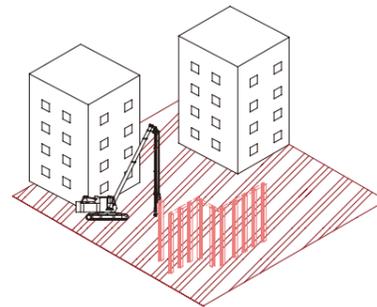


ジェコスは、仮設鋼材の賃貸・販売や建設事業を中心に、トンネル工事に使用されるHグメントなどの特殊加工製品の製作・販売の積極的な展開を図っています。

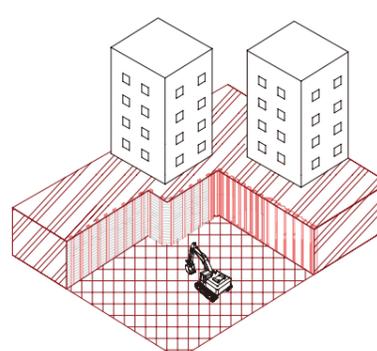
さら地



山留め杭打ち込み



掘削



機械の賃貸、仮設工事の設計施工など仮設形支保工、下水道工事に使われるスチールセグメントなどの特殊加工製品の製作・販売や新工法の研究開発など、仮設周辺事業への積極的な展開を図っています。

## ジェコス業績推移（2019年度～2023年度）



## ジェコス財政状況（2019年度～2023年度）



Keyword

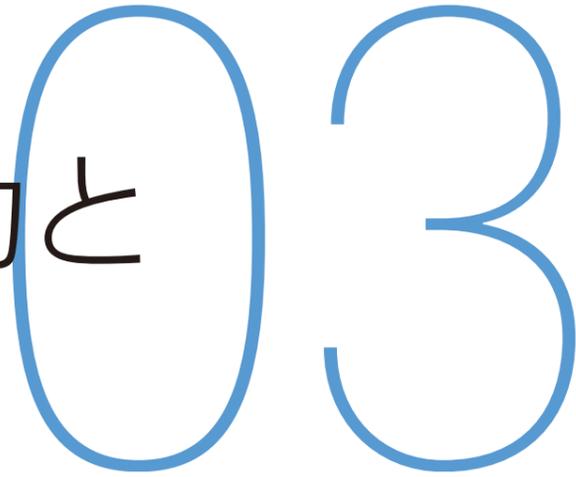
# リーディングカンパニー

重仮設業界のトップランナーとして確かなポジションを得ているジェコス。今後もさらなる発展に向けて歩み続けていきます。

ジェコスが担う工事を確かな技術が支えています。  
さらなる高い安全性・低コスト・短工期を追求していくとともに、  
今後の成長分野への進出を行っています。

Keyword

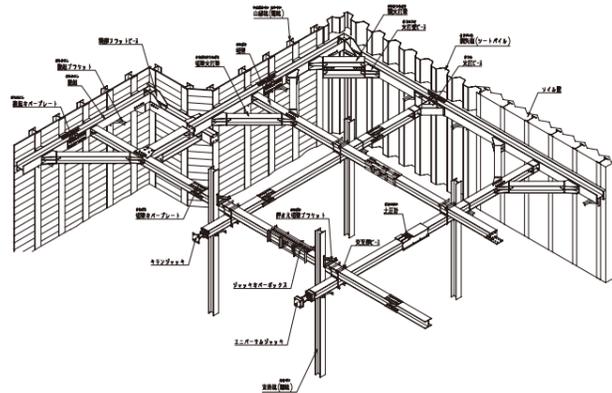
# 確かな技術力と 事業展開



## 設計・施工管理

山留工事のスペシャリストであるジェコスの蓄積されたデータと豊富な経験に基づく高度な設計力があれば、あらゆる仮設工事に対応することができます。

また、施工においても、全国各地のあらゆる地盤特性・施工条件に合わせた工事の検討・施工管理を実施しています。



## Ecoラム工法（コラム切梁システム）

施工の安全性や省力化の向上のために、新商品の開発を続けています。その例として、2014年4月に商品化した「Ecoラム工法（コラム切梁システム）」があります。

山留め支保工の切梁材には、一般的にH形鋼が使用されています。「Ecoラム工法」とは、その切梁材に角形鋼管を使用する工法であり、断面の特性上、切梁座屈長を長くでき、切梁材を拘束するための支持杭（棚杭）が不要となります。支持杭が削減できるメリットは、①支持杭の打設・撤去不要で工期短縮、②本体構築の打継・止水処理が不要で躯体の品質向上、③作業空間が広がり掘削作業等の作業効率向上、④支持杭の材料・打設工事が不要で経済性が向上、⑤作業時間の短縮による安全性向上などがあります。

「Ecoラム工法」は、特許や国土交通省のNETIS等といった公的機関にも評価・登録されており、今後の社会的ニーズにあった工法として期待されています。

また、2016年には国土交通大臣より「国土技術開発賞（創意開発技術賞）」を受賞しました。



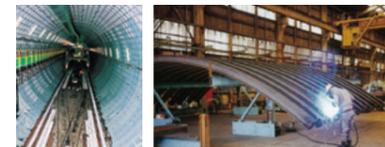
Ecoラム工法採用件数：273件、採用重量：14,126t（2019年12月時点）

## 鋼材の特殊加工・販売

仮設工事では、既製の鋼材だけでなく、工事ごとに形状、サイズの異なる部材や特殊加工製品が必要となります。

ジェコスでは、自社内に加工専門の工場を擁し、製作をしています。当社の技術力・品質の高さは、国土交通大臣の認定「Hグレード」の評価を受けています。

また、2005年に東京工場と大阪工場の2工場にて鋼製セグメント製造でISO9001を取得していましたが、品質管理の重要性が年々高まっている中、お客様の信頼に応える体制構築に向け、製造拠点である長沼工場においても鋼構造物の製造を対象に本認証を取得しました。



## 仮設橋梁事業

仮設橋梁は、橋梁掛け替え時に一時的に必要となる迂回路や、自然災害発生によって橋が使用不可能になった時の代替となる応急橋を短時間で使用可能にするために考え出されたものです。当社は2012年より橋梁のトップ企業である横河ブリッジ様と協力関係を構築しており、2022年度には、同社が保有していたPABRIS（パプリス）を購入、自社商品化して、名称を「EGスパン」とし、事業を展開しています。



## 海外展開

2016年にベトナム・ホーチミン市において、現地法人GECOSS VIETNAM COMPANY LIMITEDを設立いたしました。

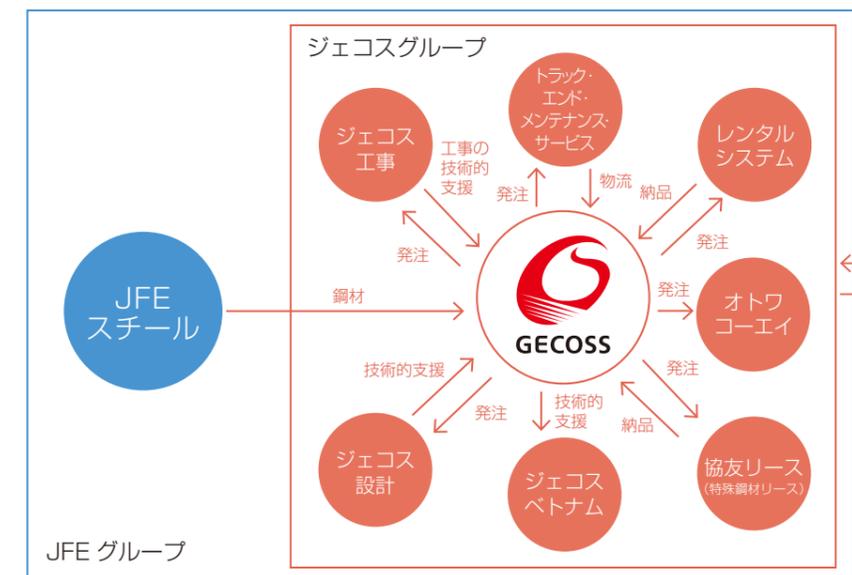
ベトナムでは、ホーチミンやハノイなどで建設が進む地下鉄などの都市土木や高層ビル建築などでの重仮設工事のニーズが高まりつつあります。その中で、ベトナムの拠点を中心として、JFEグループが注力する各国拠点とも連携を深め、ASEAN新興国の需要を捕捉する体制づくりを進めています。

Keyword

# JFEグループ

世界有数の鉄鋼一貫メーカーであるJFEのグループ会社です。

1つの建設プロジェクトを遂行するには、大量の仮設鋼材が必要であり、しかも建設現場は、日本全国に点在しています。ジェコスは全国に事業所を展開しており、そのネットワークを通じて必要とされている所へ、必要な時、必要な量の鋼材を提供できます。



お客様

JFEグループ

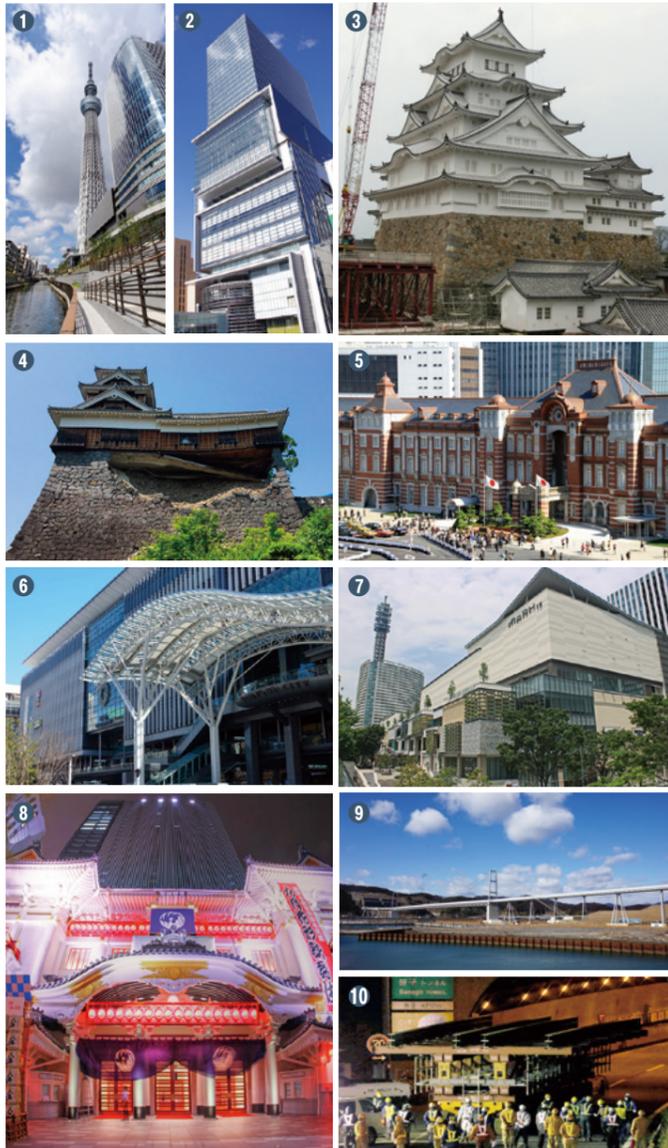
ジェコスが建設に関わった建造物は、日本全国に渡ります。  
人々の暮らしや社会をとりまく様々な建造物の建設プロジェクトに参画し、  
都市空間づくりに力を尽くしています。

Keyword

# 施工実績

# 05

■こんなにたくさんのプロジェクトを支えています！



- 東日本大震災の復旧①
  - 仙台空港アクセス鉄道
  - 仙台地下鉄
  - 東京駅⑤
  - JPタワー
  - 鉄鋼ビルディング
  - 東京スカイツリー(ソラマチ)①
  - 表参道ヒルズ
  - 虎ノ門ヒルズ
  - COREDO室町・日本橋
  - 汐留シオサイト
  - 熊本城④
  - 有楽町ITOCiA
  - 法政大学ポアソナードタワー
  - つくばエクスプレス
  - 東京競馬場
  - 東京ディズニーランド
  - 東京ドーム
  - 東京ミッドタウン
  - 東京湾横断道路
  - 成田高速鉄道
  - 羽田空港第2ターミナル
  - 小学館ビル
  - 愛育病院
  - 渋谷ヒカリエ②
  - 歌舞伎座③
  - 東京ミッドタウン日比谷
  - GINZA SIX
  - 幕張メッセ
  - 横浜みなとみらい⑦
  - MM21ランドマークタワー
  - 中部国際空港
  - 笹子トンネルの復旧⑩
  - 東名阪自動車道
  - 北陸新幹線
  - 新名神高速道路
  - 大阪取引所
  - 大阪ビジネスパーク
  - グランフロント大阪
  - 姫路城大天守保存修理③
  - 関西新空港
  - ユニバーサルスタジオ・ジャパン
  - 明石海峡大橋
  - 九州新幹線
  - 博多シティ⑥
  - 博多座
  - 福岡ドーム
- ほか多数

ジェコスにはキャリアを積み、成長し活躍できる環境があります。

Keyword

# 成長と活躍

社会人としての基本姿勢を身につける「新入社員研修」はもとより、実務能力や知識の向上、マネジメントスキルの習得など、階層ごとにステップアップを図るための研修制度を設けています。さらには、公的資格取得推進制度も整備し、会社全体のレベルアップも図っています。

## 過去の研修実施例

### ■新入社員研修

体験学習を通して社会人として必要なビジネスマナーやルールだけでなく、ジェコス社員としての考え方や、問題解決スキルを学びます。



### ■階層別研修

各階層ごとに研修プランを設け、それぞれに求められる知識の習得や役割を考え、効率的な業務遂行やマネジメント力を身に付けていきます。

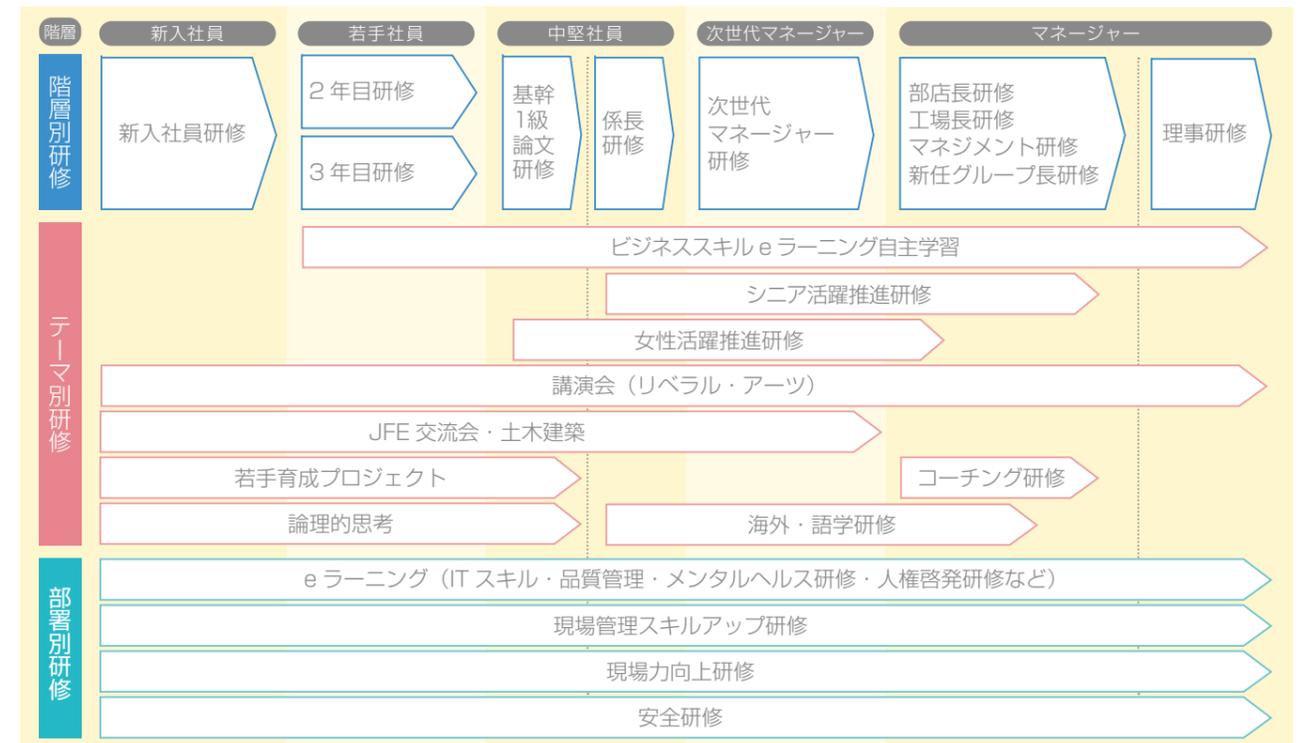


### ■スキルアップ研修

毎月1つのテーマを設定、中堅社員以下を対象に設計・施工などの専門的な知識を深めることを目的とし実務能力の向上を図ります。



## 研修体系 入社後から一貫した研修制度があります。





Keyword

# 縁の下の力持ち

## 営業部門

2009年入社 / 商学部

何か大きなことをやりたい、人の役に立ちたい。そう思っている時に、ジェコスに出会いました。就職活動の時は、「山留に携わる仕事に就きたい」というよりも、「山留って何?」という状態。しかし、元々、商社志望だったのでビル・空港・道路等をつくる業務内容に、「縁の下の力持ち」のようなたくましさを感じ、人の役に立てそうだと感じたのが一番の動機でした。

当社の仕事は、決して1人では成功に導くことが出来ないものばかり。成功させるためには、「技術・工事・工場・事務管理」等の他部署と

一丸とならなければなりません。私はそれらの部署の先頭に立ち、お客様に営業活動を日々行っています。

私の担当取引先は、大手総合建設会社なので、取り扱うプロジェクト物件は、大規模かつ有名なものばかりです。

以前、高速道路の地下トンネルの建設現場がテレビで特集されていた時、実家の母から、「テレビでジェコスの鋼材がたくさん映ってるよ」と電話がありました。「その建設現場は、私の所属するグループが担当しているんだよ」と伝え、母は驚いた様子でした。今まで「山留」が

どんなものか知らなかった母に、私の業務内容を知ってもらえた時は嬉しかったです。

私は文系出身ですが、今後、技術知識を増やし、お客様から信頼される営業マンを目指します。私は主に土木の建設現場を担当し、色々な加工知識や鋼材知識が活用される場面が多くあります。入社してから山留について学び始めた私には分からないことがたくさんあるので、一つひとつの知識を無駄にしないように自分のものにし、早く一人前の「山留マン」として活躍したいです。

大学で土木工学を学び、土木に関する仕事に就きたいと強く思っていました。また、有名な建造物やランドマークを多数施工した実績を知り、当社における施工管理の仕事がしたくて、志望しました。私は現在、工事現場での施工管理を行っています。山留工事の事前準備として、安全・工程・金額を考慮して、建設現場にとって最適な工法をお客様と打ち合せをしながら検討します。施工を円滑に進めるための計画・要領書

などの書類作成も主な業務の1つです。施工が始まると、協力会社と共に建設現場に出て日々仕事に励みます。

これまでに印象に残っている現場で、入社してからすぐに施工に携わった集合住宅マンションがあります。完成後、マンションの近くを歩いている時、そこで生活している人々の楽しそうな笑顔を見かけました。私の仕事が今も活着していると実感し、嬉しくなりました。施工中は時に

は辛い事もありますが、「自分の努力が形になる」ことを実感できる瞬間でした。

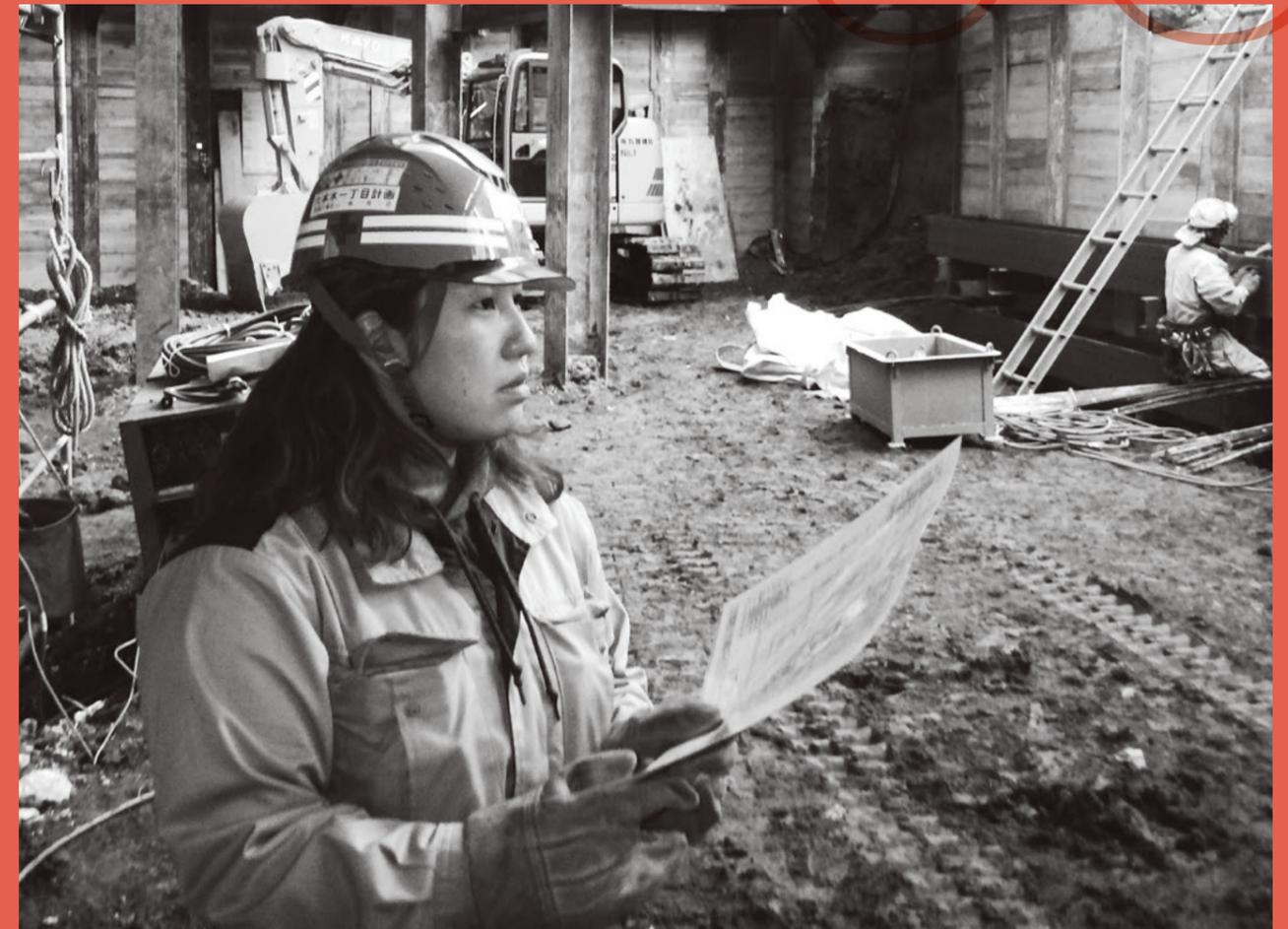
これまでに大なり小なり10件以上の建設現場を経験し、そこから沢山の事を学びました。建設現場が変われば、仕事の進め方も変わり、施工方法も多種多様です。今後も様々な知識を身に付け、日々精進します。「山留工事のプロ」として、今以上に大きな仕事に挑戦していきたいです。

Keyword

# 山留工事のプロ

## 工事部門

2015年入社 / 生産工学部



ビルやマンションなどの土台を作る基礎工事で土を掘削する際、掘削背面の土の崩壊を防ぐために「山留」という仮設構造物を施工します。施工する場所や構造物に合った最適な形状等の山留の考案・設計を行い、お客様に提案するのです。

私がジェコスへの入社を決めたのは、全国に支店があり、業界トップの強い営業力のもと、様々な経験が積めて面白そうだと感じたからです。また、研修や福利厚生などの点で、人を大事にする風土が会社全体に根付いていると感じたからです。

これまでに印象に残っているのは、初めて上司からある建設現場を任された時でした。工事現場の問題発生に四苦八苦しながら対応していると、上司や先輩、営業、工事の方々が力を借してくださり、私もまた、その力に応えるように勉強を重ね問題を解決しました。無事に施工が進んだ時は、嬉しさと達成感が込み上げてきたことを覚えています。また、お客様から「ありがとう。おかげで理解できたよ。」と言っていた時や、名指してアドバイスを求められる時は、嬉しくて日々の活力の

もとになっています。

山留工事はとても奥が深く、まだまだ上司の指導を受けながら設計をしている段階。未熟者ですが、どんな大きな仕事を依頼されても対応できる幅の広さと多くの知識を身に付け、誰もが理解・納得ができる設計をコンスタントに提案できる社員になりたいです。

また、技術という枠に捕われず、設計・コミュニケーションスキルを日々磨いていく努力を惜しまないで、成果を出していく社員も目指します。

Keyword

# 人を大切にする 技術部門

2011年入社 / 理工学部



Keyword

# 成長したい 工場部門

2009年入社 / 工学部

ジェコスで唯一、鉄鋼加工製品のみを製作している長沼工場の業務・加工グループに所属しています。協力会社に製作してもらうための加工図面から、製品が完成するまでの工程を組み、図面と製品に違いがないように管理することが主な仕事内容です。

工場スタッフの方からこの工場で頑張ってみないかと言われたことをきっかけに、加工製品の製作に興味

を持ちました。

工場で作っていた加工製品の製作手順をまとめ、レポートとして提出すると、他の工場で作る作業手順として参考にしてもらいました。仕事を通じながら学ばせてもらっていることを実感しました。

また、加工製品には全く同じ加工内容というものはありません。製品の一つ一つに、どこか異なる加工内容が加わります。以前の成功や失敗

の経験を元に、知識を応用して新しい加工製品の製作を順調に進められた時はとても嬉しかったです。

ジェコスは重仮設材のリース会社としては最大手。しかし、鉄鋼加工製品の認知度はリース製品ほどではありません。加工製品を実際に生産する工場で基礎を多く学び、様々な現場を経験して、ジェコスの加工製品強化に取り組んでいきたいです。